



Spicy MINT

“新しい気づき”を提供 複雑化する車両現象の要因解析を支援

ML※1を活用した要因解析で、 車両現象解析に、“新しい気づき”をもたらします！

※1：Machine Learning (機械学習)

01 課題

車両の高機能化に伴い、解析の難易度が上がっている



車両現象

- Fr-Cam
- EPS
- Radar
- Brake
-

- 多機能化
- 短い開発期間
- 複合因子



課題 ①：微小な変化の“見逃し”

課題 ②：膨大な解析による“工数大”

02 解決策

AI×knowledge DBが、特徴のある車両信号をランキング付けします。



車両現象



Knowledge DB

Spicy MINT
AI (contribution analysis)



- Fr-Cam
- EPS
- Radar
- Brake
-



Point ①：微小な変化も見落とさず“新しい気づき”

Point ②：優先順位をつけた解析による“解析時間 短縮”

03 機能・性能・スペック

① コーディングレスで、“AI活用”

→AI寄与度解析を自動化！誰でも、AIを使った解析ができます！

② 解析ノウハウを共有できる“ナレッジDB”

→解析時の設定は、ノウハウとして自動的にデータベースに蓄積。蓄積されたノウハウから、システムが最適な解析をリコメンド！

③ 車両に特化した解析ノウハウを搭載

→現象 指標化をパッケージング！簡単操作で、現象を見える化！

SpicyMINT supported by NEC (技術協力)

<NEC様 FireDucks対談>

<https://jpn.nec.com/rd/technologies/202312/index.html>

問い合わせ先

プラットフォーム開発部 AI・データサイエンス技術室
Mail:mlops@ml.toyota-td.jp



トヨタテクニカル開発株式会社
TOYOTA TECHNICAL DEVELOPMENT CORPORATION